

平成25年1月号

vol.60

にしじま通信



編集者 西島 由紀恵



みなさん、お元気ですか？ 今年も残りわずか・・・事故や風邪などひかないようにお気をつけておすごしく下さいね。

今日(12/22)、昔うちで働いてくれてた“製材のおんちゃん”が立ち寄って下さいました。今は80歳を過ぎてますが、30年以上も勤めてくれた方です。製材所がまだ自宅の裏にあったころ、うちの社長が小学生のころでしょうか。丸太の上で遊んでいると、いつもこの“おんちゃん”に怒られたそうです。もし、『危ない』と叱ってくれなかったら、うちの社長は大けがをしたたかもしれませんよね。

西島木材は創業64年になりますが、その間、多くの社員さんに支えていただきました。人生の先輩から、『どの一人が欠けても、今の西島木材にはならなかった。たった一人欠けても、今の西島さん(私のこと)にはなっていないかった。』と言われたことがあります。当初ピンとこなかったんです。先代の頃の社員さんは知りませんから・・・でも時間がたつうち、何が言いたかったのか理解できるようになりました。と同時に64年間のすべての社員さんに感謝の思いが湧き上がってきました。来年もこの思いを胸に、がんばろうと思います！ みなさま、よいお年を・・・

〒919-0621 あわら市市姫5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-156

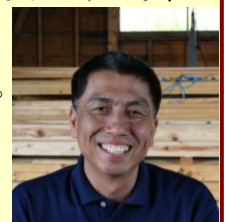
H・P nishijima-wood.co.jp

～社長の一言～

今年も本当にお世話になりました。来年も皆さまにとって、素晴らしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

いい年末年始をお迎えください。

来年は1月7日より営業しております。



施工事例 (あわら市K邸)



アトリエの増築工事です。
壁はヒノキの羽目板を張りました。
お施主様の絵が映えますね！ 床は、カバサクラのフローリングを張ってあります。棚はパインの集成板で作りました。とても明るく仕上がっています。材木屋らしいリフォームですね^^

2階は収納スペースです。壁や天井は、福井県産の杉の板を張ってあります。
格子の箱は、キャンバスを収納するものです。

ちよっと 木になる話

クスノキ (楠・樟)

クスノキの葉をちぎると、ツンとする樟脳の香りがします。クスノキは独特な芳香をもつことから「臭し(くすし)木」が語源。また、クスノキの葉や煙は防虫剤や鎮痛剤として用いられ、「薬の木」を語源とする説もあります。クスノキ材は防虫効能から家具や仏像などに広く使われてきました。古代から船材としても利用されていて、耐水性もあるので、海中に建つ巖島神社の鳥居もクスノキを柱にしています。ふつう、木製の鳥居はヒノキなんですよ。



主柱は樹齢 500~600 年のクスノキ。現在の鳥居は 8 代目。このクスノキを探すのに 20 年近くかかったそうです。

主婦歴20年の西島もおすすめ！

あの京セラのセラミック包丁・・・ピンク色がかわいいでしょ？！
かわいだけでなく、実用性抜群なんです。



- 切れ味長持ち
- さびない
- 金気がつかない
- 臭い移りにくい
- 軽いので、高齢者にとっても扱いやすい。

※ふつうの砥石では研げません。専用のシャープナーを使います。



西島木材でも取り扱ってます。
専用研ぎ機、皮ひき、おろし金もついて、10,000円！
プレゼントにも喜ばれますよ♪